

令和元年度全国・東海高等学校定通制体育大会

● 柔道部 (8月4日 東京都文京区講道館)

高橋紀好くん(3年) 団体戦全国出場

静岡県の代表として、団体戦に高橋紀好くんが出場しました。今年度から、部員は一人ですが、他校の生徒や卒業生と一緒に練習を行ってきました。一回戦目は埼玉県のチームと対戦し、一本勝ちでチームに大きく貢献し、4-1で勝ち上がりました。二回戦目は奈良県のチームと対戦し、1-4で敗れベスト16になりました。「来年も全国大会に出場し、さらに良い結果を残せるように、日々の練習に一層力を入れていきたいです!」と、来年度への気合も十分です。



● ソフトテニス部

(8月9日 千葉県白子町サニーテニスコート)

高田みずほさん(2年) 団体戦全国出場

静岡県の代表として、団体戦に高田みずほさんが出場しました。初戦は岡山県のチームと対戦し、1対2で惜しくも敗退しました。昨年度同様、島田商業高校の生徒とダブルスのペアを組みました。「敵のいないところにボールを打つことを意識した。狙ったコースに打てたときは嬉しかった。一本一本集中して打つことができたと思う。」全国の強い選手が集まる中、長所である思い切りの良さを生かしてプレーをすることができました。



長田優馬くん(2年) 斉藤圭くん(2年) 高田みずほさん(2年) 東海出場

(9月8日 静岡県花川運動公園)

長田優馬くん・斉藤圭くんペアが、ダブルスの個人戦に出場し、総合準優勝を果たしました。焦ることなく、丁寧にボールを返していった結果、他県の強いペアにも勝つことができました。また、高田みずほさんが団体戦に静岡県の代表として出場しました。不調の中でも、ボールにくらいついていき、三重県のチームに一勝することができました。結果は、総合3位でした。「11月3日に行われる秋季大会に向けて、今後も日々の練習を頑張ります!」



● 陸上競技部 (8月10日~12日 東京都世田谷区駒沢競技場)

長田龍太くん(4年) 800m全国出場

長田龍太くん(4年)は、800mで静岡県の代表に選ばれ、3年連続の全国大会出場を果たしました。「大きな舞台はいつも緊張するが、最後なので楽しく走りたい。」とレース前には話していました。結果は予選敗退でしたが、猛暑に負けない力強い走りを見せてくれました。「陸上部で培ってきた体力や忍耐力を、今後の学校生活や就職活動に活かしていきたいです!」



令和元年度笙陵祭(一般公開)

6月1日(土)に笙陵祭(一般公開)が開催され、定時制では模擬店と作品展示を行いました。模擬店では毎年恒例の焼き鳥を、作品展示では美術、書道、家庭科の授業の作品や、昨年度の静岡県東部高等学校定時制合同文化祭で作成したモザイクアートなどを出品しました。今年は昨年度の反省を生かして、焼き鳥を2000本から3000本に増やして販売しました。大変でしたが、上級生の手際の良さと、下級生も加わっての宣伝や呼びかけにより、完売することができました。



生徒生活体験発表大会

本校では、生徒全員が授業の時間等を使い、学校生活を通して感じ、学んだ体験を生活体験文として作成しています。全員が、それぞれ感じたことや成長したことなどを素直に表現しながら、文章を書くことができました。その中の7名が発表者に選ばれ、6月28日に本校視聴覚室において、校内生徒生活体験発表大会を行いました。どの発表者も、緊張感の漂う中、気持ちを込めて原稿を読んでいた。聞く側の生徒も、真剣な表情で聞いていました。

校内選考の結果、高橋紀好くん(3年)と、與座奈々未さん(2年)が9月12日に三島長陵高校で行なわれた東部生徒生活体験発表大会へ、本校代表として出場しました。その結果、二名とも優秀賞に選ばれました。二人は、10月6日に静岡市葵区のアイセル21で行われる静岡県生徒生活発表会に出場予定です。



●校内生徒生活体験発表者

氏名	題名	学年	
高橋 紀好	短所を長所に	3	最優秀賞
長田 龍太	学校生活において仲間の大切さ	4	優秀賞
與座 奈々未	人生の分岐点	2	優秀賞
村上 晴也	食わず嫌い	2	敢闘賞
新垣 悠助	定時制高校に進学して	1	敢闘賞
市村 陽向	初めての高校生活	1	敢闘賞
勝又 直輝	高校生活をしてみて	1	敢闘賞